

たわらノーロード 米ドル建てハイイールド債券 (為替ヘッジなし) <ラップ専用>

追加型投信／海外／債券（インデックス型）

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、主として、米ドル建てハイイールド債券パッシブ・マザーファンドへの投資を通じて、ブルームバーグ米国ハイイールド社債インデックス TTM（円換算ベース、為替ヘッジなし）に連動する投資成果を図ることを目的として、運用を行います。

当作成対象期間につきましても、これに沿った運用を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

作成対象期間 2025年11月12日～2026年5月8日

第1期	決算日：2026年5月8日	
第1期末 (2026年5月8日)	基準価額	10,364円
	純資産総額	9,133百万円
第1期	騰落率	3.6%
	分配金合計	0円

(注1) 騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率を表示しています。

(注2) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

当ファンドは投資信託約款において、運用報告書（全体版）を電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書（全体版）は、下記のホームページにアクセスし、「基準価額一覧」等から当ファンドの名称を選択いただき、ファンドの詳細ページから閲覧、ダウンロードすることができます。また、運用報告書（全体版）は受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

■運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター **0120-104-694**

（受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで）

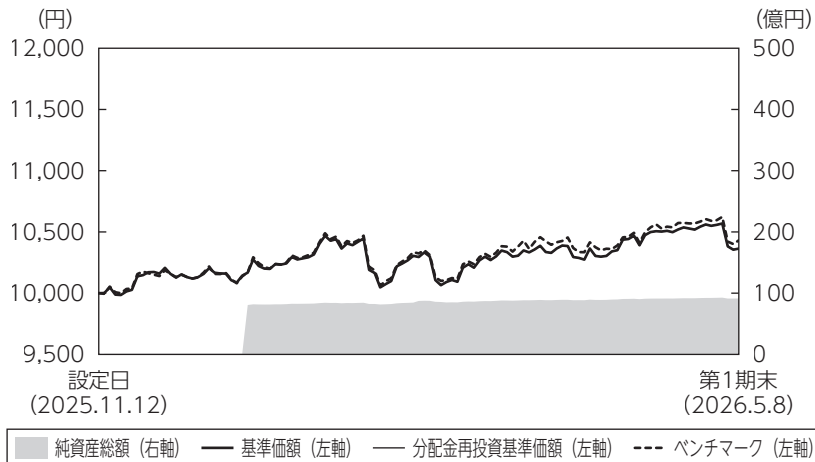
お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2 <https://www.am-one.co.jp/>

運用経過の説明

基準価額等の推移



設 定 日： 10,000円

第 1 期 末： 10,364円

(既払分配金 0 円)

騰 落 率： 3.6%

(分配金再投資ベース)

(注) 設定日の基準価額は、設定当初の金額です。

- (注 1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注 2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注 3) 基準価額は、設定日前日を10,000として計算しています。
- (注 4) 分配金再投資基準価額およびベンチマーク（ブルームバーグ米国ハイイールド社債インデックス TTM（円換算ベース、為替ヘッジなし））は、設定日前日を10,000として指数化しています。なお、ベンチマークについては後掲の＜当ファンドのベンチマークについて＞をご参照ください。

基準価額の主な変動要因

米ドルが対円で上昇したことや米ドル建てハイイールド債券が上昇したことなどから、基準価額は上昇しました。

1 万口当たりの費用明細

項目	第1期		項目の概要
	(2025年11月12日 ～2026年5月8日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	9円	0.083%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は10,284円です。
（投信会社）	（ 7）	(0.067)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
（販売会社）	（ 1）	(0.005)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	（ 1）	(0.011)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.009	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（投資信託受益証券）	（ 1）	(0.009)	売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(c) その他費用	1	0.006	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	（ 0）	(0.004)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
（監査費用）	（ 0）	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
（その他）	（ 0）	(0.000)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	10	0.098	

（注 1）期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

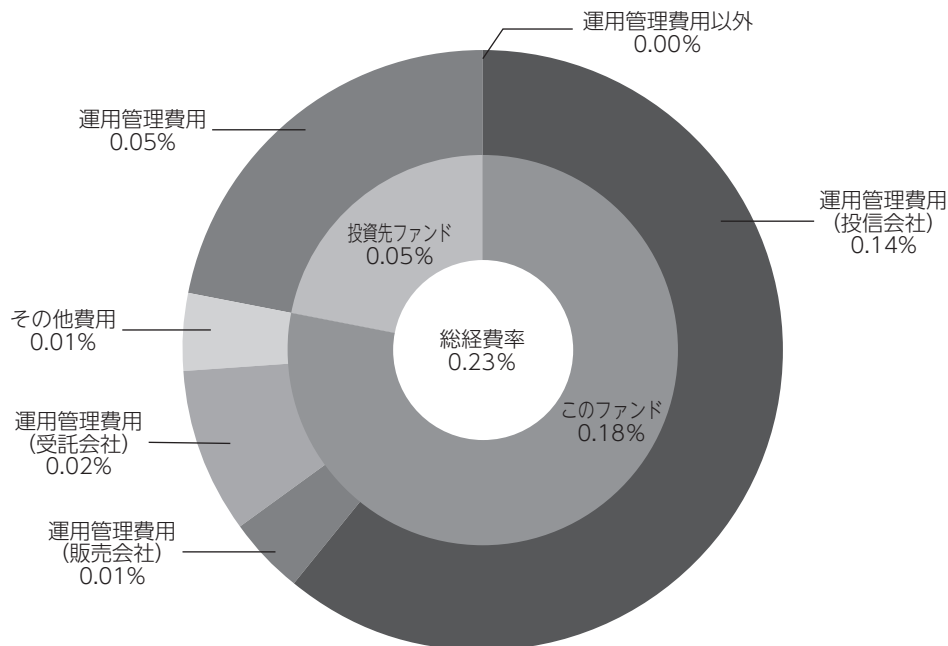
（注 2）金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

（注 3）比率欄は「1 万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

（参考情報）

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.23%です。



総経費率（①＋②＋③）	0.23%
①このファンドの費用の比率	0.18%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.05%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.00%

（注1）①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注2）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

（注3）各比率は、年率換算した値です。

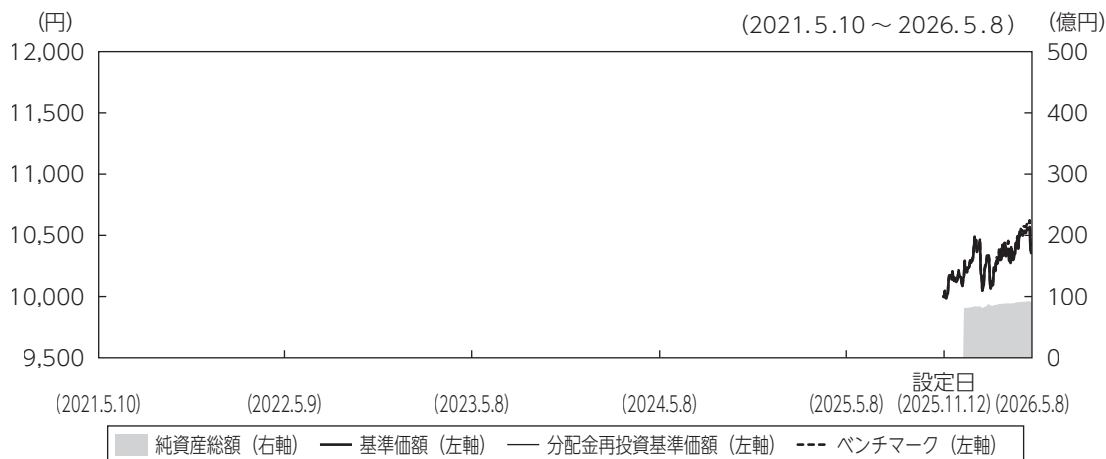
（注4）投資先ファンドとは、マザーファンドが組入れている上場投資信託証券です。

（注5）①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

（注6）①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

（注7）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

最近5年間の基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 基準価額は、設定日前日を10,000として計算しています。
- (注4) 分配金再投資基準価額およびベンチマーク（ブルームバーグ米国ハイイールド社債インデックス TTM（円換算ベース、為替ヘッジなし））は、設定日前日を10,000として指数化しています。

		2025年11月12日 設定日	2026年5月8日 決算日
基準価額（分配落）	(円)	10,000	10,364
期間分配金合計（税引前）	(円)	—	0
分配金再投資基準価額の騰落率	(%)	—	3.6
ベンチマークの騰落率	(%)	—	4.3
純資産総額	(百万円)	100	9,133

(注) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しております。

投資環境

米ドル建てハイイールド債券は上昇しました。期初から2月下旬までは米経済指標の悪化で利下げ期待が高まり金利が低下したこと、政府閉鎖懸念の後退ならびに米株堅調でリスク選好が改善したことなどから上昇しました。3月はイラン情勢の緊迫化を受け、インフレ懸念による金利上昇やF R B（米連邦準備理事会）の利下げ観測後退に伴うリスク回避の動きなどから下落しました。その後、米・イランの停戦合意などを受けてリスク選好が改善し、反発しました。

米ドルは対円で上昇しました。期初から1月中旬にかけては日米金利差を背景に緩やかな円安が進行しました。1月下旬に日米当局によるレートチェックと見られる動きから一時調整したものの、2月末にイラン情勢の緊迫化を受けて中東へのエネルギー依存度が高い日本の円が売られ、再びドル高・円安が進みました。4月末には日本政府・日銀による円買い介入とみられる動きから、円が急伸した結果、米ドルは上昇幅を縮小しました。

ポートフォリオについて

●当ファンド

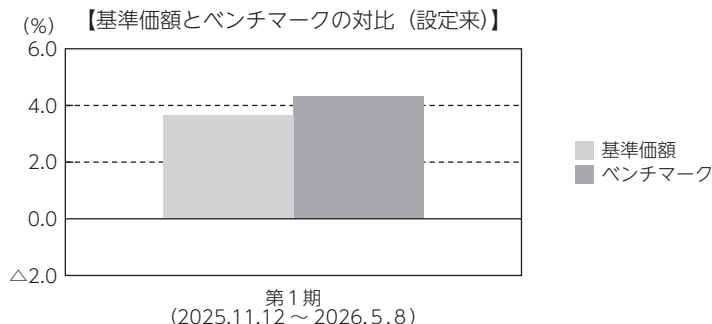
米ドル建てハイイールド債券パッシブ・マザーファンドを高位に組み入れました。

●米ドル建てハイイールド債券パッシブ・マザーファンド

当ファンドの運用方針に従い、米ドル建てのハイイールド債を主要投資対象とする上場投資信託証券の組入比率を高位に保ち、ブルームバーグ米国ハイイールド社債インデックスT T M（円換算ベース、為替ヘッジなし）に連動する投資成果を目指した運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

ベンチマークであるブルームバーグ米国ハイイールド社債インデックスT T M（円換算ベース、為替ヘッジなし）は設定来で4.3%上昇しました。ファンド設定初期における設定・解約の影響や、上場投資信託証券の価格が市場での需給要因によりベンチマークに連動しない部分があることなどから、当ファンドはベンチマークを0.7%下回りました。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

分配金

収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、無分配とさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	当期
	2025年11月12日 ～2026年5月8日
当期分配金（税引前）	－円
対基準価額比率	－％
当期の収益	－円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	364円

（注1）「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

（注2）当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

（注3）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

●当ファンド

米ドル建てハイイールド債券パッシブ・マザーファンドを高位に組み入れます。

●米ドル建てハイイールド債券パッシブ・マザーファンド

今後の運用方針についても、米ドル建てのハイイールド債を主要投資対象とする上場投資信託証券の組入比率を高位に保ち、ブルームバーグ米国ハイイールド社債インデックス TTM（円換算ベース、為替ヘッジなし）に連動する投資成果を目標として運用を行います。

お知らせ

約款変更のお知らせ

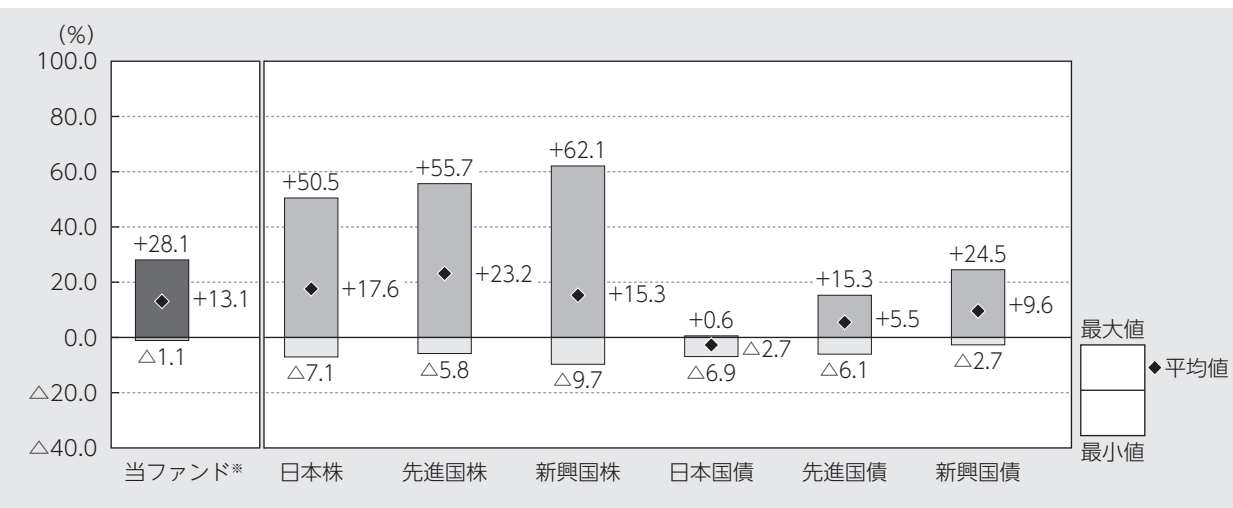
■当ファンドおよび当ファンドが投資対象とする「米ドル建てハイイールド債券パッシブ・マザーファンド」において、「一般社団法人投資信託協会」の名称変更に伴い、約款における記載を「一般社団法人資産運用業協会」に変更しました。

（2026年4月1日）

当ファンドの概要

商 品 分 類	追加型投信／海外／債券（インデックス型）	
信 託 期 間	2025年11月12日から無期限です。	
運 用 方 針	ブルームバーク米国ハイイールド社債インデックス TTM（円換算ベース、為替ヘッジなし）（以下「対象インデックス」といいます。）に連動する投資成果を図ることを目的として、運用を行います。	
主要投資対象	たわらノーロード 米ドル建てハイイールド債券 （為替ヘッジなし） ＜ラップ専用＞	米ドル建てハイイールド債券パッシブ・マザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）受益証券を主要投資対象とします。
	米ドル建てハイイールド債券 パッシブ・マザーファンド	米ドル建てのハイイールド債を主要投資対象とする上場投資信託証券を主要投資対象とします。
運 用 方 法	主として、マザーファンドへの投資を通じて、米ドル建てのハイイールド債*を主要投資対象とする上場投資信託証券等に実質的に投資を行い、対象インデックスに連動する投資成果をめざします。 *ハイイールド債とは、主要信用格付業者による格付けが投資適格未満（BB格相当以下。以下同じ。）であるものをいいます。 ※投資を行う上場投資信託証券の選定および変更にあたっては、当ファンドの商品性および運用上の効率性等を勘案し委託会社の判断により決定するものとします。 ※マザーファンドにおいて対象インデックスへの連動性を高めるため、有価証券先物取引等を活用する場合があります。 マザーファンドの組入比率は、原則として高位を維持します。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。	
分 配 方 針	年1回の決算時（毎年5月8日（休業日の場合は翌営業日））に、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を対象として、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。分配金額は、分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。	

代表的な資産クラスとの騰落率の比較



2021年5月～2026年4月

(注1) すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注2) 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、ファンドおよび代表的な資産クラスについて表示し、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。なお、上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

※当ファンドは、2026年4月末現在、設定後1年を経過していないため、当ファンドの騰落率に代えてベンチマークの騰落率を表示しています。

*各資産クラスの指数

日本株……東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

先進国株…MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株…MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債…NOMURA-BPI国債

先進国債…FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債…JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド (円ベース)

(注) 海外の指数は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

※各指数については後掲の＜代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について＞をご参照ください。

当ファンドのデータ

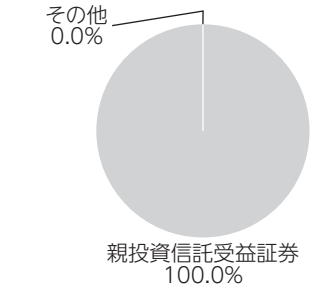
当ファンドの組入資産の内容（2026年 5 月 8 日現在）

◆組入ファンド等 (組入ファンド数： 1 ファンド)

	当期末
	2026年 5 月 8 日
米ドル建てハイイールド債券パッシブ・マザーファンド	100.0%
その他	0.0

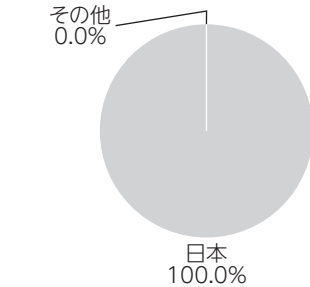
(注 1) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
(注 2) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

◆資産別配分

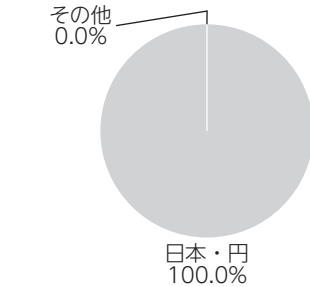


(注 1) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
(注 2) 現金等はその他として表示しています。

◆国別配分



◆通貨別配分



純資産等

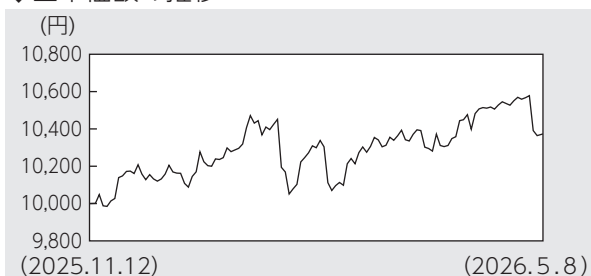
項目	当期末
	2026年 5 月 8 日
純資産総額	9,133,361,506円
受益権総口数	8,812,522,500口
1 万口当たり基準価額	10,364円

(注) 当期中における追加設定元本額は9,074,065,745円、同解約元本額は361,543,245円です。

組入ファンドの概要

[米ドル建てハイイールド債券パッシブ・マザーファンド] (計算期間 2025年11月12日～2026年5月8日)

◆基準価額の推移



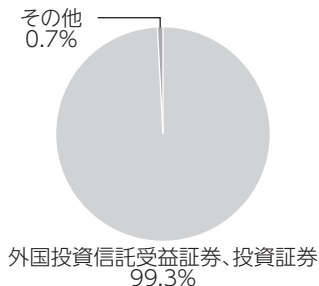
◆組入上位銘柄

銘柄名	通貨	比率
STATE STREET SPDR PORTFOLIO HIGH YIELD BOND ETF	アメリカ・ドル	99.3%
組入銘柄数	1 銘柄	

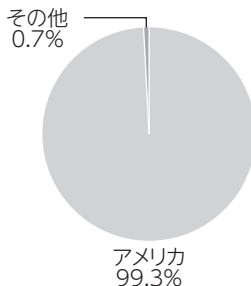
◆1万口当たりの費用明細

項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料 (投資信託受益証券)	1円 (1)	0.010% (0.010)
(b) その他費用 (保管費用) (その他)	0 (0) (0)	0.004 (0.004) (0.000)
合計	1	0.014
期中の平均基準価額は10,288円です。		

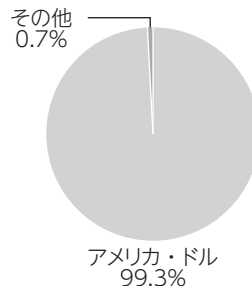
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものです。

(注2) 「1万口当たりの費用明細」期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。なお、項目の概要につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。

(注3) 組入上位銘柄、資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注4) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注5) 国別配分につきましては発行国（地域）で表示しております。

(注6) 現金等はその他として表示しています。

(注7) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

＜当ファンドのベンチマークについて＞

●ブルームバーグ米国ハイイールド社債インデックス T T M（円換算ベース、為替ヘッジなし）

「Bloomberg®」およびブルームバーグ米国ハイイールド社債インデックス T T Mは、Bloomberg Finance L.P.および、同インデックスの管理者であるBloomberg Index Services Limited（以下「BISL」）をはじめとする関連会社（以下、総称して「ブルームバーグ」）のサービスマークであり、アセットマネジメントOne株式会社による特定の目的での使用のために使用許諾されています。ブルームバーグはアセットマネジメントOne株式会社とは提携しておらず、また、当ファンドを承認、支持、レビュー、推奨するものではありません。ブルームバーグは、当ファンドに関連するいかなるデータもしくは情報の適時性、正確性、または完全性についても保証しません。

＜代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について＞

- 「東証株価指数（T O P I X）」は、日本の株式市場を広範に網羅し、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークです。同指数の指数値および同指数にかかる標章または商標は、株式会社 J P X 総研または株式会社 J P X 総研の関連会社（以下「J P X」という。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウおよび同指数にかかる標章または商標に関するすべての権利は J P X が有しています。
- 「M S C I コクサイ・インデックス」は、M S C I I n c . が開発した株価指数で、日本を除く世界の主要先進国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は M S C I I n c . に帰属します。また、M S C I I n c . は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「M S C I エマージング・マーケット・インデックス」は、M S C I I n c . が開発した株価指数で、新興国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は M S C I I n c . に帰属します。また、M S C I I n c . は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「N O M U R A - B P I 国債」は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表すために開発した投資収益指数です。同指数の知的財産権その他一切の権利は野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。
- 「F T S E 世界国債インデックス（除く日本）」は、F T S E F i x e d I n c o m e L L C により運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数は F T S E F i x e d I n c o m e L L C の知的財産であり、指数に関するすべての権利は F T S E F i x e d I n c o m e L L C が有しています。
- 「J P モルガン G B I - E M グローバル・ディバーシファイド」は、J . P . モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが公表している新興国の現地通貨建ての国債で構成されている時価総額加重平均指数です。同指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利は J . P . モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。また、同社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。